

高台だより

H25年8月号
No.338
発行責任者
栗原千秋
会員329世帯
全371世帯
ホームページは
taka-dai.info
自治会設立
昭和61年4月
手をつなごう
高台自治会で

なお8月24日(土)は夏まつり 多くの皆さんから協力のお申し出

恒例の「高台夏まつり」が、8月24日(土)17時から30分公園・まぐろの会館で行われます。当日は満月を少し過ぎた各月が中天にかり、星降る夜となることでしょう。夏まつりのスケジュールや内容については、既にお配りした高台だより307号「夏まつり特集号」をご覧ください。



昨年の四中の演奏

自治会委員の皆さんは、「無料チケット」をお配りしておりますので利用ください。チケットに添付の「福引券」に名前を書き、当日受付の箱にお入れください。今回はチケットの「前売り」をしていますが、これも事前にお渡ししています。委員の家帯の「無料チケット」は「中学生無料チケット」を当日お渡しします。受付にお申し出ください。

部会等報告

スポレク

●第51回「市民大運動会」は、10月13日(日)、長五小グラウンドで行われます。長五小校区の100の地域が参加し各種競技を楽しみます。対抗競技では昨年は7位に甘んじましたが、今年こそ多くの高台の皆さんの参加と奮闘で上位を狙いたいと思います。選手の募集などは追って案内します。天高く馬肥えの秋の一日、皆さんで爽やかな汗を流したいと思っております。

美化衛生

●従来からご家庭で出たアルミ缶を、まぐろの会館にお持ちいただくようお願いしています。集まった缶は業者が売却して自治会活動に充てていきますが、その6月までの3か月間の売却金が1万3千円となりました。夏はビールやジュースなどのアルミ缶が多く出ると思いますので、引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。アルミ缶は会館横のポリバケツに入れてください。

福祉

●毎年お願ひしています「社会福祉協議会」の会員募集(募金)案内をお配りしています。賛同いただける方は、8月31日までにお近くのブロック委員までお持ちください。

環境

●阪急の駅「西山天王山駅」が、田明寺団地の近くに12月開業するのに伴って、高台を通る阪急バスを減便すると新聞報道されています。金が原路線は現状855便が47便と大幅に少なくなり、その他の市内の路線も廃止や減便となります。長岡京市や大山崎町は阪急バスに見直しを求めているようですが、高台自治会も「高台地区が阪急バスの通ることが前提で開発されたこと、高齢化が進み坂道の多い高台地区でバスは不可欠であること、高台地区に2つの大規模宅地開発が進められて人口増が見込めること」などを理由に、見直しの要請を出しています。



高台地区のバス

9月2日(月)は市が指定する「子ども交通事故防止推進日」です。7時45分から30分間の通学時間帯に、自宅近くの通学路で「交通安全のための具体的な言葉」で声掛けをしていただければと思います。またできれば「交通指導をしながら一緒に5小まで」付いてきていただければと思います。なおこの運動に参加していることを示すためにタオル、シャツ、帽子などで「黄色いもの」(高台防犯ベストもOK)を身に付けるようにお願いします。



下枝切りをします

高台にはバス通りに沿って、この辺りでは珍しい南京櫓の街路樹が、85本植えられています。しかし今の時節繁茂して歩道通行の妨げとなり、また児童の通学にも差し障りが出てきていますので「下枝切り」をしたいと思います。8月27日(火)小雨決行)9時に、剪定道具などをお持ちになり、まぐろの会館にお集まりください。多くの皆さんの協力をお願いします。



集会所

●先般まぐろの会館での集会所「リハット」(大車)となる可能性のある「リハット」(小車)がありました。そこで事故に至らないこの機会に、具体的にはエントランス付近の段差をなくしスロープに替えますりをつける工事などをしたいと思っております。高台のご家庭の中でも階段からの転落事故がここ数年で複数発生し、亡くなる方もおられます。十分ご注意ください。



工事前のエントランス

防犯防災

●7月17日「門灯・街路灯点検ハトロール」を、13名の参加で実施しました。夜8時前後で門灯や軒灯のどちらかが点いていた(自動点灯含む)お宅は、昨年とはほぼ同じの78%でした。点いていなかったお宅は省エネを意識してのことや単なる付け忘れなどによるものもあるかも知れません。防犯のためにも門灯や軒灯をつけていただければと思います。また太陽電池駆動で夜の侵入者の熱を感じて点灯する、設置も簡単なるソーラー防犯灯が3千円前後で購入できますので利用されればと思います(相談は056-1097の後藤様まで)。



お盆の「お供物の特別収集」が、8月10日(金)と11日(土)に行われます。30分公園が43分公園の指定の場所(午前8時30分)にお申し込みください。

先日「緊急地震速報」の誤報騒動がありました。地震の報道は「地震情報」と「緊急地震速報」が異なるが、この2つは言葉は似ていますが全く異なるものなのです。地震情報「は、地震が発生したのち、その震源地や揺れを知らせるために出されるもので、言わば地震後報です。それに対して「緊急地震速報」は、地震が来る前に、その地の震度を予測し警報するものです。地震予知は不可能といわれる中、この地震波の伝わる速さの差を利用して、大きな揺れの来る数秒から数分前に警報する「緊急地震速報」は、大変有効です。先般の速報では、阪急を始めたばかりの公共交通機関が止まりました(甲子園の高校野球が速報を無視して試合を続けたことは警報を買ったこと)です。今回のような誤報もあるこのことですが、近い将来南海トラフ大地震発生が危れる中、速報を使って自分の身を守りたいものです。なお速報はテレビ・ラジオ・インターネットなどで報道されるほか、携帯電話でも設定しておけば、速報が出れば大きな音などで知らせられます(設定は購入店でもしています)。



オトナリさんの独り言

OB 山本彰良さん
高台に移ってきたのは1973年、息子たちが小1、小2の夏休みでした。周囲は空き地が多く庭木など緑が少なく夏暑く冬寒い状態でした。1970年ごろ、公団住宅の2Kが子供たちの成長とともに手狭になってきたので長岡の築師堂の小さな連棟住宅に転居しました。通勤は阪急一本ですみJRの駅もあり、田園風景が残っていて、教育環境としてはよい所なのでここを選んだのです。ある日、妻が隣の老夫婦のお宅に遊びに行ったら、我が家から息子たちが大声を上げて走り回る音が響いてきました。お隣に毎日迷惑をかけていた事に気づき、早く一戸建に移らねばと話し合いました。そんなある日、いい竹の子は売っていかと自転車で探しながら奥海印寺付近までやって来ました。宅地の造成をしているのを見て「営業マンにつかまりその場から大津の営業所まで連れていかれ契約をしよう」と手付けを払っただけなのに家が建っていきません。住んでいる家の買手もいないのです。家が売れないと新しい家が買えない、それでも何とか、売ると買つた、住宅ローンの解約と新ローンを組むのと、登記の手続きをするのと同じに済ませるという、曲芸のようないことをして、やっと今の家を手に入ることができました。友人たちからは「無から有を生れ男」と言われました。後になつて竹の子を買つて来て家を売ったという笑い話をよみました。



会員動向

●まぐろの会館の月夜清掃が行われ、7月と8月の17名の皆さんの参加がありました。次回(9月14日)土役員会(日)の10時から、担当OBの10時です。多くの皆さんの参加をお願いします。なお7月度のまぐろの会館の部屋利用は10回でした。



7月の清掃後のミーティング

転居 退会
7日 2・12・13 林 富山さん